

(様式①)

事業計画書目次

[教育委員会事務局]

15款8項3目

(単位：千円)

計画書頁	事業名	令和3年度		令和2年度		増△減(3-2)		38の政策	新規・拡充
		総額	一財+市債	総額	一財+市債	総額	一財+市債		
1	横浜サイエンスフロンティア高校維持管理等事業	116,535	116,535	754,506	754,506	△ 637,971	△ 637,971		
2	特色ある高校教育のための改修事業費	16,608	16,608	0	0	16,608	16,608	○	
						0	0		
						0	0		
						0	0		
						0	0		
						0	0		
	計	133,143	133,143	754,506	754,506	△ 621,363	△ 621,363		

(様式②-1) 令和3年度事業計画書(局・統括本部)

[教育委員会事務局 高校教育課]

事業名
15款 8項 3目 横浜サイエンスフロンティア高校 維持管理等事業(前:横浜サイエ ンスフロンティア高校PFI事業)

特記事項
中期計画-38の政策
中期計画-行政運営
中期計画-財政運営
新規・拡充

中期計画-38の政策	
政策番号	主な施策番号

令和2年度 事業評価書 番号	
令和2年度 事業評価書 番号	

(単位:千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源等	
		国	県			市債	一般財源
令和3年度	116,535	0					116,535
補助事業 単独事業		補助率	%				
令和2年度	754,506						754,506
増△減	△ 637,971	0	0	0	0	0	△ 637,971

歳出	平成29年度	平成30年度	令和元年度
予算 事業費	750,865	751,364	752,930
市債+一般財源	750,865	751,364	752,930
決算 事業費	748,537	749,035	750,580
市債+一般財源	748,537	749,035	750,580

歳出	令和4年度	令和5年度
予算 事業費	116,535	116,535
市債+一般財源	116,353	116,535

方針の確認/決裁
⑦(H16年11月)・無

【事業の目的・必要性】

横浜サイエンスフロンティア高等学校は科学技術先端都市・横浜の発展を支えるとともに、新たな時代を切り拓いていく人材育成に取り組むため、①科学技術先端都市形成の基盤づくり、②産・学との連携による人づくり、③教育改革のパイオニアとして小・中・高・大連携の推進を柱に創設している経緯があります。その経緯を踏まえた上で、他の市立高校と異なる管理形態を整える必要があるため、引き続き維持管理等事業委託を行います。

【令和3年度実施内容と期待される効果】

- ・国や他都市からの視察対応を円滑に行うことで、全国的にも先進的な学校であることを広めます。
- ・学校設備等の改修、修繕を計画的に行うことにより、特色ある教育活動を推進していくための水準を保つことができます。

【実績及び今後見込み】

PFI事業によるサービス対価の支払見込み(令和3年度~維持管理等事業へ) (単位:百万円)

年度	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	元	2	3	計
設計・建設の対価	633	633	634	634	635	635	635	636	636	637	637	638	0	7,623
維持管理の対価	128	144	116	116	111	114	114	114	114	114	115	117	117	1,442
計	761	777	750	750	746	749	749	750	750	751	752	755	117	9,383

※百万円単位で端数処理 合計値は実際の額を記載している。

【事業費の内訳】

(単位:千円)

	R2年度	R3年度	差引	説明
①管理の対価	116,535	116,535	0	
②設計・建設の対価	637,971	0	△ 637,971	支払終了による減
合 計	754,506	116,535	△ 637,971	

【事業開始年度】

平成20年度よりサービス対価を支払い

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	係
	鍋山 英彦	齊藤 美栄	二戸 浩太

(教育委員会事務局-15-8-3-1)

(様式②-1) 令和3年度事業計画書(局・統括本部)

[教育委員会事務局 局 高校教育 課]

事業名	
15 款 8 項 3 目	特色ある高校教育のための改修事業費

特記事項	
中期計画-38の政策	
中期計画-行政運営	
中期計画-財政運営	
新規・拡充	○

中期計画-38の政策	
政策番号	主な施策番号

令和2年度 事業評価書 番号	
令和2年度 事業評価書 番号	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源等	
		国	県			市債	一般財源
令和3年度	16,608	0				0	16,608
補助事業 単独事業		補助率 %					0
令和2年度	0						0
増△減	16,608	0	0	0	0	0	16,608

歳出	平成29年度	平成30年度	令和元年度
予 事業費	0	0	0
算 市債+一般財源	0	0	0
決 事業費	0	0	0
算 市債+一般財源	0	0	0

歳出	令和4年度	令和5年度
予 事業費	24,274	12,166
算 市債+一般財源	24,274	12,166

方針の確認/決裁
有 () ・無

【 事業の目的・必要性及び令和3年度実施内容 】

各市立高等学校の特色に応じた指導を行うにあたり、必要となる学校設備等の更新・修繕を計画的に実施する。
 ・横浜商業高等学校別科の実習設備工事
 現在使用している実習機材はすでに耐久年度を大幅に超えているため、今後の事件・事故を未然に防ぐためにも設備の修繕が必要となる。

【 実績の推移・今後見込み 】

・横浜商業高等学校別科 (千円)

(改修内容)	R2年度見込	R3年度見込	R4年度見込	R5年度見込
実習機器改修	0	16,608	24,274	9,966
教室内装改修	0	0	0	2,200

※令和6年度以降については、今後の教育課程等を踏まえ改修内容を検討

【 事業費の内訳 】

(千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	説明
工事用備品	0	13,154	21,138	シャンプー台、ミラー、キャビネット等
工事費	0	3,454	3,136	水周り接続工事等
合計	0	16,608	24,274	

【 事業スケジュール 】

令和3年度 設備修繕

令和3年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
横浜商業高等学校別科	設計・入札	契約		工事								運用開始

※工事は生徒の授業がない夏休みの間に実施する。

【 事業開始年度 】

・令和3年度から開始

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	係
	鍋山 英彦	齊藤 美栄	二戸 浩太

(教育委員会事務局-15-8-3-2)